

# 海中転落に備え事前に防止対策をとりましょう

## 救命胴衣は飾りじゃありません！！ 正しく着用しましょう



救命胴衣は着用するものです。

救命胴衣を着用することによって転落した際に容易に浮くことができるため次の行動を冷静に判断することに繋がります。

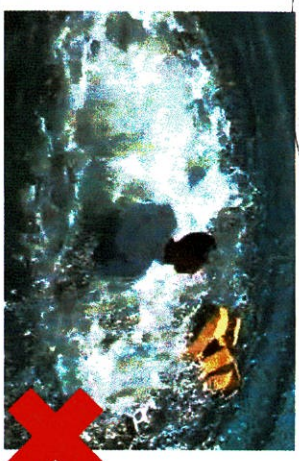
**正しく着用**していないと、落水時に**脱げてしまう**可能性があります。

正しく着用しなかった場合…



←救命胴衣が  
上がって息が  
できない状態

転落時に  
脱げてしまう→



## 船に上がれる準備をしておく！

水温の低い海では、急激に体温が低下します。

水温が0～5℃の海では、生存時間が約30分！

いち早く船の上にあがりましょう。

しかし！身体が冷え切った状態で船の縁を掴んで船上にあがることは難しい…。

船に上がるには**梯子**が有効です。



## 縄梯子使用時の注意点

船首側に縄梯子を取り付けた場合、外板との隙間が大きく、縄梯子が触れ回り、姿勢が不安定になるため、船体中央から**船尾側**への取り付けをおすすめします。

縄梯子の作り方はこちらから



船首取り付け時 船尾取り付け時



宮城県塩釜市真山通3-4-1  
(代表) 0222-3663-0111  
(直通) 0222-3665-9609

漁船かわら版

検索

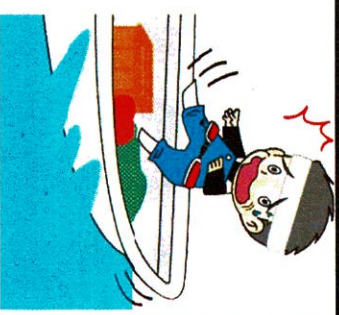
# 絡索除去作業中による海難に注意しましょう



絡索除去作業中に浸水や海中転落が発生してします。  
**絡索したら、無理な除去作業はせずに速やかに救助を求めましょう!**

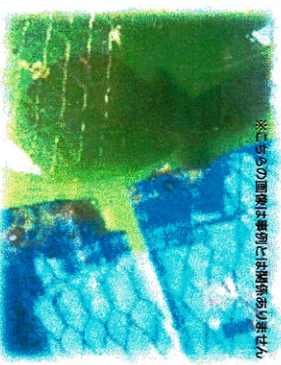
## 点検口から絡索除去作業中、海中転落(救命胴衣着用あり)

【概要】午後2時頃、漁船A丸（1トン未満、1名乗り）が刺し網を仕掛けるために出港。作業が終了し帰港途中、仕掛けた網が船外機に絡んでしまい絡んだ網を外そうと、ポートフックで絡んだ網を引き寄せていた際、体勢を崩して海に落ちた。何度か船に上がるうとしたが、着ていた合羽等に海水が入ったことにより重くなって上がれなかったところ近くにいた漁船に救助された。（救命胴衣着用あり）



## 点検口から絡索除去作業中、浸水・転覆し沈没(救命胴衣着用なし)

【概要】午前10時頃、漁船B丸（4トン、2名乗り）がホタテの間引き作業のため出港し、航行中、養殖施設のロープをプロペラに巻いた。船長が、プロペラ点検口を開け、除去作業をしていたところ、船尾からどんどん海水が入り込み転覆、沈没したものの。乗組員1名は、付近漁船に救助されたが、船長は現場付近の海底で発見された。（2名とも救命胴衣着用なし）



※点検口からの視認状況↑

いつ落水してしまうか！分かりません！

# 救命胴衣は必ず着用しましょう



また、事故が起きたら…

# 海の緊急通報118番や近くの救助支援者に速やかに電話しましょう！

GPS対応携帯は通報時におよその位置通報が把握できるので早急に救助に向かうことが出来ます。



## 令和2年 東北地方 漁船事故発生状況(10月末現在)

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
13隻	16隻	12隻	5隻	2隻	0隻

死者数：2人



# みちのく 漁船かわら版

## 操業中の海中転落に備えましょう

### 事故事例紹介

事故者は、底建網を固定するためのアンカーを投入する作業中、**急激に緊張したアンカーロープに弾かれ、海中転落しました。**  
船長がロープを投げ入れ、事故者を舷側まで引き寄せたものの、**船長は高齢のため、なかなか引き上げることができず、海中転落者は約20分後、カスキでロープを手から離して、行方不明となつてしまいました。**

### 事故防止対策

事故当時の海水温度は約10度でした。  
**冬季に海中転落すると、命を落とす危険性が高いです。**  
まずは転落防止策をとりましょう。

転落してしまった場合は…？  
**はしごが有効です**

水温	意識不明までの時間	予想生存時間
0～5℃	15～30分	30～90分
5～10℃	30～60分	1～3時間
10～15℃	1～2時間	1～6時間

一人乗りの場合、転落後に梯子をかけることができないため、下記画像のように縄梯子を引きだせるように予め設置する方法があります。



梯子



縄梯子下部の固縛

船内のしっかりとした場所に固縛します

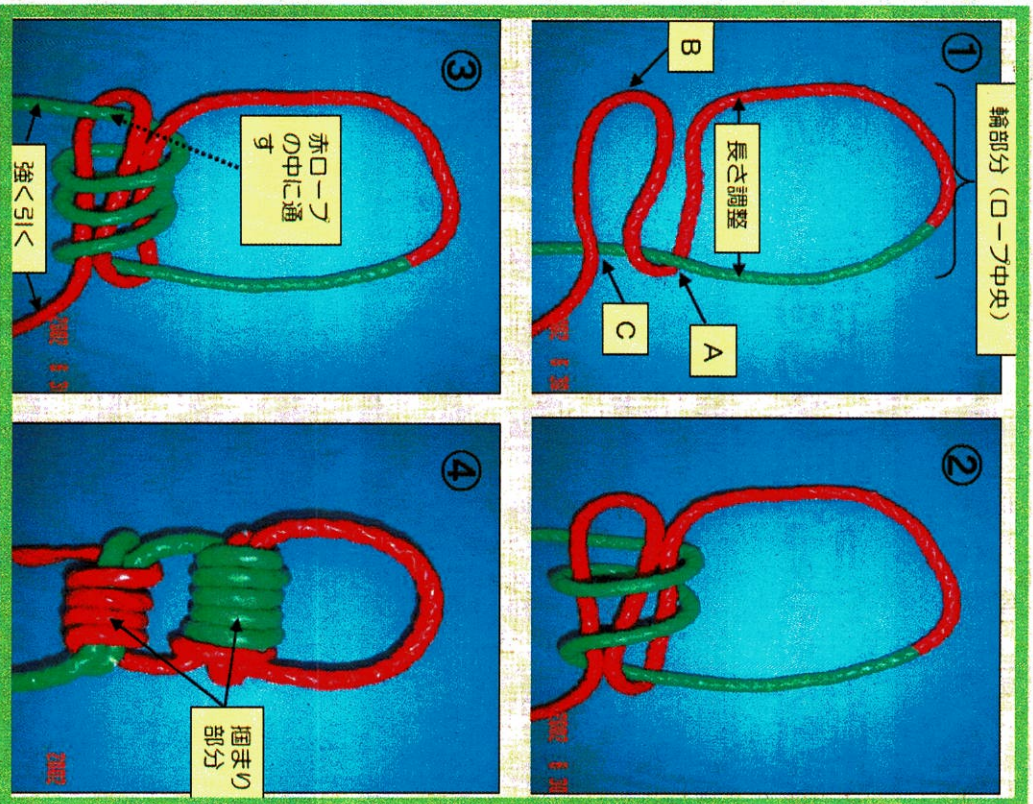
縄梯子の作り方は裏面へ →→

第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市真山通3-4-1  
(代表) 022-363-0111  
(直通) 022-365-9609

漁船かわら版 検索

# 縄梯子の作り方と設置方法



設置場所は船尾がおすすめ  
**ねじれる**  
**安定する**



船首 取付時

船尾 取付時

海中転落しても縄梯子を引っ張って垂らせるように取り付けておきます。



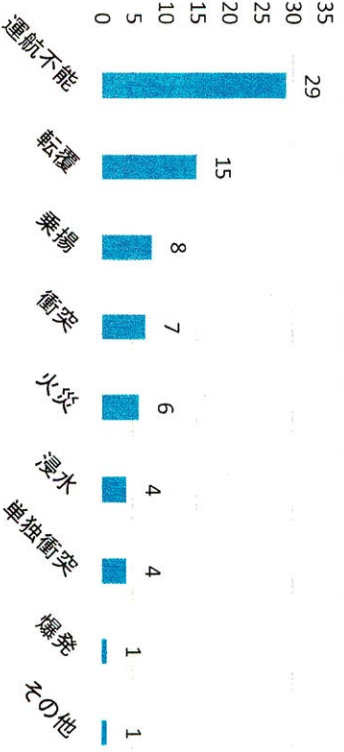
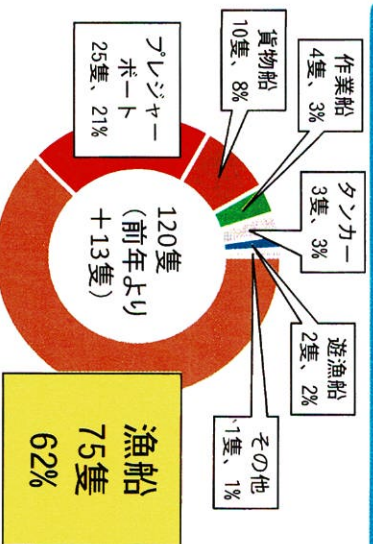
海に落っちた！  
助けて！

詳しい作り方はこちらのQRコードから→  
 または漁船かわら版ホームページ内の「落水時のために!!縄梯子の作り方」をクリック！



一人で上がれなくても、梯子につかまって海の緊急通報118番!!携帯電話を首から提げられる場合は、紐や電話が漁具等に絡まないように合羽の中に入しませ、処理をしっかりと行いましょう。

## 2019年東北地方船舶海難発生状況



## 2019年東北地方漁船海難種類別発生状況

青森県	18隻(3隻)	岩手県	20隻(1隻)	宮城県	22隻(3隻)	秋田県	1隻(0隻)	山形県	2隻(0隻)	福島県	5隻(0隻)	その他	7隻(0隻)
-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	--------	-----	--------	-----	--------	-----	--------

( ) 内は12月の隻数

死者数：2人



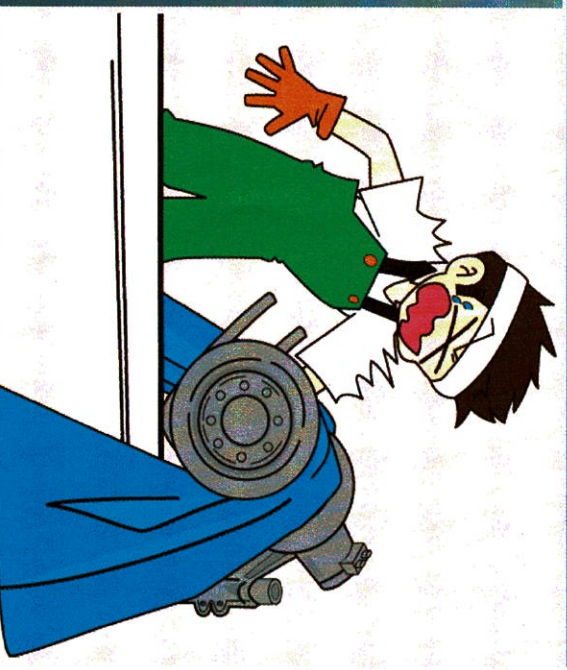
## 漁船乗組員の負傷事故が多発！

### 乗組員のみなさん！

今年に入って**7件の負傷事故**が発生し、大半が指をロープに巻込んでの事故になっていきます。  
今一度、**基本に忠実に**、安全な操業を心がけましょう！



ロープに指を巻付けた状態を再現



### 事故多発中！

- |       |      |                                 |
|-------|------|---------------------------------|
| 3月8日  | 岩手県沖 | 網を船内に取込む際、ロープと器具の間に挟まれ左手拇指切断    |
| 3月29日 | 宮城県沖 | わかめ養殖を吊上げる際、ロープに指が巻付き、左手人差し指を骨折 |
| 3月29日 | 秋田県沖 | 網を投入れる際、ロープに挟まれ右手人差し指等を切断       |

ロープの操作レバー担当者をつけ、**常時、作業状況を監視**しましょう。特にロープを持っている手元をよく見るようにしましょう。

第二管区海上保安本部 海の安全推進本部

宮城県塩釜市貞山通3-4-1  
(代表) 022-363-0111



漁船かわら版

検索

